

Tukigumi Tokoton

2021.2.26

<< event >>

3にち 節分

節分の日、いつもとは違う朝の会から一日が始まりました。鬼が来るのかな...とそわそわしつつも紙芝居に夢中。紙芝居から、どうして豆をまくのか由来を学び、つきぐみのお部屋でグループごとに豆まきを楽しみました。すると、ホールから何やら不穏な空気と声が...「鬼だー!!」と子ども達がお部屋から飛び出し、ホールで斉に鬼退治じゃー!!



ローラーはきほ
たのしいは
ニヤゴ!
はい!!

つきぐみとして過ごすのも残りあと1ヶ月。
この2月はつきぐみにとって色濃い思い出がたくさん
日を追ってご紹介していきます!!

10にち 体育遊び

つきぐみ最後の体育遊びとなり、「お母さんやお父さん、家族に見せたい」という声と私達担任も子ども達の姿を是非見せたいという気持ちで最終日にはビデオを撮りました。DVD発表会から更にステップアップした「跳び込み前転」は踏み切り板の上での足の運び方、踏み切り板のジャンプを利用し、その勢いのまま跳び箱を跳び越えることが目標。しかし、子ども達はぐんぐんと体の使い方を理解し、



跳び込み前転マスター
となりまじニヤ
...名前が長いぞね笑

8にち カルタとり 名人はだれ?

つきぐみさんが大女子きま「11歳のねこ」シリーズのカルタを設置。文字に興味を持ち手紙をよく書いてる子も、字がまだ読めない子も文字を理解して採ったり、言葉をよく聞いて言葉と絵を合致させたりと楽しんでます。片付けでは、五十音順に集めて片付けを行い、より文字に親しみをもちてるようにしています。



体育遊び最終日の一方で...

10にち 雪山滑り

今年も農協青年部の方々のご協力かで雪山滑りを楽しんできました。バスの中では何故か「そりさ100%勇気〜もう頑張るしかなーいさ〜」とアニメの曲を歌って楽しみにする子ども達。実際に雪山に登ると「二がーい!!!」と大喜ぶそりし、一人で米袋を持って滑ったり、「お尻さん...一緒に滑ろう?」と誘って一緒に滑ったり、雪山の上からの景色を楽しんだり...と一人ひとり違った楽しみ方をしていました!



2.28 GOAL
<< playing >>



22にち 雪遊び

毎日のように雪遊びをしていても絵本を見てペンギン滑りを試したり、「今日は雪が

さらさらだねー!」と子ども達の姿は変わります。そして12月の頃よりも雪遊びをする上で危険を理解し、「そり危ないよー」「今から滑るからね!」と子ども達同士で危険を回避して遊んでいます。

17にち 音部屋遊び

イスを何脚も使ってままじを楽しんで。お絵描きした子がイスが無くて困ることも...その様子を見守っていると「登るイス無いから貸して?」「いいよ!」「あとココイス使ってもいい?」と子ども達同士でお互いの遊びを尊重し合いながら声を掛け合っていました。ステキ



たはいりぐみになるまで
あいらし!!
たくさん思い出作って
遊びつくすぞー!!

